



# 大杉っ子

教育目標：すすんでとりくむ子 おもいやりのある子 けんこうな子

令和6年1月31日  
学校便り2月号  
江戸川区立大杉小学校  
校長 浅野 努



## 職員室で見える景色

副校長 青木 隆

昨年4月に大杉小学校に着任し、早いものでもう1年が経とうとしています。この巻頭言も私自身が書くのも今年度最後になります。この1年間、学校・教室・職員室、さらに地域など様々な場所でたくさんの「景色」を見てきました。今回は「職員室で見える風景」をお話したいと思います。

私の席は職員室の一番前の中央にあります。大杉小学校の教職員は出勤すると大きな声で「おはようございます」と必ずあいさつをします。そこから先生方は、それぞれ黙々と準備をし、子どもたちを迎え入れるため教室に行きます。授業が始まれば、ほぼ職員室に戻ることはなく、戻ってくるのは子どもたちを下校させてからです。そこからまだ仕事は続き、お休みした家庭に電話したり、学校行事に向けて打ち合わせをしたり、時には子どものことで悩んだり、反省したりと様々な姿が見られます。こんな感じで一日一日が過ぎて行きます。



どんな仕事も忙しいのは一緒です。そんな中でも私たち教師の使命は、「学ぶ楽しさ」「成長する喜び」を経験させてあげること、「自分のことを信じてくれている」「大切にしてくれている」との安心感を感じさせてあげることです。これこそが教育にとって最も大切なことです。校長先生を中心として、全教職員で子どもたちによりよい学習環境を実現できるよう日々努力し、改善してきました。改善できたこと、十分ではなかったことがありました。「保護者が教師を育てる」という言葉もあります。ぜひ、どんなことでも遠慮なく、学校にお申し付けいただき、さらに魅力的な大杉小学校を一緒に実現できればと思います。大杉小学校には「校長相談日」「いつでも授業参観」もあります。ぜひご活用ください。

最後になりますが、私自身も副校長として失敗の連続で子どもたち、保護者の皆様、地域に皆様に迷惑ばかり掛けてきました。すべての皆様の支えとなれるよう、全力で努力し、頑張り抜きます。今年度も残り1か月になりますが、6年生は中学校、5年生以下は次の学年にスムーズに移行できるよう教職員一同、精一杯努めて参りますので、さらなるお力添えをよろしくお願いいたします。

